



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 リョーサン

コード番号 8140 URL <http://www.ryosan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 三松 直人

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 上席執行役員 経本部長 (氏名) 西浦 政秀

TEL 03-3862-2591

四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	48,301	△15.3	635	△57.3	936	△36.1	703	△34.3
28年3月期第1四半期	57,010	△6.1	1,490	23.8	1,466	11.0	1,071	31.8

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △1,608百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 1,474百万円 (65.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	23.88	—
28年3月期第1四半期	34.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	149,827	110,954	74.1	3,765.45
28年3月期	157,011	115,362	73.5	3,915.04

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 110,954百万円 28年3月期 115,362百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	45.00	—	95.00	140.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	70.00	—	70.00	140.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は平成28年7月11日に公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」にて、平成29年3月期の配当を普通配当金年間90円、特別配当金50円以上、合計年間配当金140円以上を基本方針とすることを公表いたしております。

平成28年3月期 期末配当金の内訳 普通配当45円 特別配当50円
 平成29年3月期 第2半期末配当金の内訳(予想) 普通配当45円 特別配当25円以上
 平成29年3月期 期末配当金の内訳(予想) 普通配当45円 特別配当25円以上

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	110,000	△5.8	2,300	△19.2	2,300	△13.5	1,500	△18.4	50.91
通期	230,000	0.8	5,600	1.1	5,600	0.1	3,700	0.8	125.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	31,500,000 株	28年3月期	31,500,000 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	2,033,524 株	28年3月期	2,033,462 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	29,466,495 株	28年3月期1Q	31,017,351 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 8
4. その他	P. 9
(1) 所在地別セグメント情報	P. 9
(2) 海外売上高	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①全体の概況

当第1四半期連結累計期間(平成28年4月1日～平成28年6月30日)における世界経済は、米国、欧州では緩慢な回復が続きましたが、中国を始めとする新興国は減速基調となりました。日本経済は企業収益や雇用環境の改善が進んでいるものの、個人消費の低迷や熊本地震の影響もあり、先行き不透明な状況が続きました。

エレクトロニクス業界におきましては、市場を牽引してきた情報通信分野の需要に低迷が見られるなど、総じてみればやや低調に推移いたしました。

このような情勢下で、当社グループは、2016年度を第9次中期経営計画(2014～2017年度)の3年目と位置付け、その基本姿勢に「変革」と「成長」を掲げ、事業構造の変化に対応した「ビジネスモデルの転換」と持続可能な「自律的成長」を追求してまいりました。そして、この基本姿勢を具現化するために、「成長路線の再構築」と「資本効率の向上」に取り組んでまいりましたが、これらの市況低迷の影響を強く受けました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は483億1百万円(前年同期比15.3%減)、営業利益は6億35百万円(前年同期比57.3%減)、経常利益は9億36百万円(前年同期比36.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億3百万円(前年同期比34.3%減)となりました。

②セグメントの業績概況

イ. 半導体事業

半導体事業では、メモリ、システムLSI、個別半導体の販売並びにシステムLSIの開発を行っております。当第1四半期連結累計期間は、カーナビ、カーオーディオ用システムLSI等の売上が減少し、売上高は289億78百万円(前年同期比14.0%減)、営業利益は4億50百万円(前年同期比46.6%減)となりました。

ロ. 電子部品事業

電子部品事業では、表示デバイス、電源、機構部品を販売しております。当第1四半期連結累計期間は、デジタルカメラ用液晶等の売上が減少し、売上高は154億15百万円(前年同期比5.4%減)、営業利益は3億8百万円(前年同期比26.9%減)となりました。

ハ. 電子機器事業

電子機器事業では、システム機器、設備機器を販売しております。当第1四半期連結累計期間は、MFP用システム機器等の売上が減少し、売上高は39億7百万円(前年同期比44.3%減)、営業利益は62百万円(前年同期比79.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて71億83百万円減少し、1,498億27百万円となりました。

また、純資産は、前連結会計年度末に比べ44億8百万円減少して1,109億54百万円となり、自己資本比率は74.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成28年5月13日発表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	50,768	46,712
受取手形及び売掛金	64,654	58,838
有価証券	-	3,194
たな卸資産	22,227	21,887
未収入金	736	1,082
繰延税金資産	578	494
その他	261	203
貸倒引当金	△41	△39
流動資産合計	139,185	132,373
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,506	3,466
土地	6,489	6,425
リース資産(純額)	272	626
その他(純額)	167	152
有形固定資産合計	10,436	10,670
無形固定資産		
無形固定資産	1,086	1,069
投資その他の資産		
投資有価証券	4,335	3,756
繰延税金資産	141	142
その他	1,950	1,938
貸倒引当金	△124	△122
投資その他の資産合計	6,302	5,714
固定資産合計	17,826	17,454
資産合計	157,011	149,827

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	24,886	24,414
短期借入金	10,785	8,922
リース債務	124	170
未払金	770	1,081
未払費用	1,130	452
未払法人税等	951	177
賞与引当金	-	304
その他	419	587
流動負債合計	39,070	36,110
固定負債		
リース債務	188	525
繰延税金負債	282	152
退職給付に係る負債	2,020	1,995
資産除去債務	33	33
その他	53	53
固定負債合計	2,578	2,761
負債合計	41,648	38,872
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,690	17,690
資本剰余金	19,114	19,114
利益剰余金	82,669	80,573
自己株式	△6,119	△6,119
株主資本合計	113,354	111,258
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,375	963
繰延ヘッジ損益	△3	△8
為替換算調整勘定	646	△1,245
退職給付に係る調整累計額	△9	△13
その他の包括利益累計額合計	2,008	△303
純資産合計	115,362	110,954
負債純資産合計	157,011	149,827

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	57,010	48,301
売上原価	52,034	44,215
売上総利益	4,975	4,085
販売費及び一般管理費	3,485	3,450
営業利益	1,490	635
営業外収益		
受取利息	15	14
受取配当金	36	38
為替差益	-	250
雑収入	31	32
営業外収益合計	82	335
営業外費用		
支払利息	32	31
為替差損	71	-
雑損失	2	2
営業外費用合計	106	34
経常利益	1,466	936
特別利益		
固定資産売却益	70	-
特別利益合計	70	-
特別損失		
減損損失	56	-
特別損失合計	56	-
税金等調整前四半期純利益	1,480	936
法人税等	408	233
四半期純利益	1,071	703
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,071	703

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	1,071	703
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	204	△411
繰延ヘッジ損益	1	△4
為替換算調整勘定	210	△1,892
退職給付に係る調整額	△12	△3
その他の包括利益合計	403	△2,312
四半期包括利益	1,474	△1,608
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,474	△1,608

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報 告 セ グ メ ン ト				調整額 (注)1	連結損益計 算書計上額 (注)2
	半導体 事業	電子部品 事業	電子機器 事業	計		
売 上 高						
外部顧客に対する売上高	33,701	16,298	7,010	57,010	—	57,010
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	33,701	16,298	7,010	57,010	—	57,010
セグメント利益	843	421	299	1,565	△74	1,490

(注)1. セグメント利益の調整額△74百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報 告 セ グ メ ン ト				調整額 (注)1	連結損益計 算書計上額 (注)2
	半導体 事業	電子部品 事業	電子機器 事業	計		
売 上 高						
外部顧客に対する売上高	28,978	15,415	3,907	48,301	—	48,301
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	28,978	15,415	3,907	48,301	—	48,301
セグメント利益	450	308	62	821	△185	635

(注)1. セグメント利益の調整額△185百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. その他

(1) 所在地別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

(単位:百万円)

	日 本	アジア	その他	計	消去又 は全社	連 結
売 上 高						
外部顧客に対する売上高	33,003	21,859	2,147	57,010	—	57,010
セグメント間の内部売上 高又は振替高	3,007	85	—	3,093	△3,093	—
計	36,011	21,945	2,147	60,103	△3,093	57,010
セグメント利益	684	588	69	1,341	148	1,490

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

アジア …… 香港・タイ・中国・韓国等

その他 …… 米国等

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

(単位:百万円)

	日 本	アジア	その他	計	消去又 は全社	連 結
売 上 高						
外部顧客に対する売上高	28,028	18,366	1,906	48,301	—	48,301
セグメント間の内部売上 高又は振替高	2,692	105	2	2,800	△2,800	—
計	30,721	18,472	1,908	51,102	△2,800	48,301
セグメント利益	91	455	75	623	12	635

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

アジア …… 香港・タイ・中国・韓国等

その他 …… 米国等

(2) 海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

(単位:百万円)

	アジア	その他	計
海外売上高	22,041	2,191	24,233
連結売上高	—	—	57,010
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	38.7	3.8	42.5

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。
2. 各区分に属する主な国又は地域
アジア …… 中国・タイ・香港・韓国等
その他 …… 米国等
3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高(ただし、連結会社間の内部売上高を除く)であります。

当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

(単位:百万円)

	アジア	その他	計
海外売上高	18,139	1,918	20,057
連結売上高	—	—	48,301
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	37.6	4.0	41.5

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。
2. 各区分に属する主な国又は地域
アジア …… 中国・タイ・韓国・香港等
その他 …… 米国等
3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高(ただし、連結会社間の内部売上高を除く)であります。